

インマヌエル中目黒キリスト教会 2013年12月 1 日聖日礼拝

クリスマスに向かう①

「大いなる約束

ーダビデの子からメシヤが」

歴代誌第一 17章 1 - 15節

竿代照夫 牧師



聖書朗読

旧約聖書

歴代誌第一17章 1 – 15節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp653~/ 第三版の聖書はp713~

- 1 ダビデが自分の家に住んでいたとき、
ダビデは預言者ナタンに言った。「ご覧のように、この私が杉材の家に住んでいるのに、主の契約の箱は天幕の下にあります。」
- 2 すると、ナタンはダビデに言った。
「あなたの心にあることをみな行いなさい。
神があなたとともにおられるのですから。」
- 3 その夜のことである。次のような神のことばがナタンにあった。

- 4 「行って、わたしのしもベダビデに言え。主はこう仰せられる。あなたはわたしのために住む家を建ててはならない。
- 5 わたしは、イスラエルを導き上った日以来、今日まで、家に住んだことはなく、天幕から天幕に、幕屋から幕屋にいた。
- 6 わたしが全イスラエルと歩んできたどんな所ででも、わたしの民を牧せよとわたしが命じたイスラエルのさばきつかさのひとりにでも、『なぜ、あなたがたはわたしのために杉材の家を建てなかったのか』と、一度でも、言ったことがあるのか。

- 7 今、わたしのしもベダビデにこう言え。
万軍の主こう仰せられる。わたしはあなたを、羊の群れを追う牧場からとり、わたしの民イスラエルの君主とした。
- 8 そして、あなたがどこに行っても、あなたとともにおり、あなたの前で、あなたのすべての敵を断ち滅ぼした。わたしは地上の大いなる者の名に等しい名をあなたに与える。

9 わたしが、わたしの民イスラエルのために一つの場所を定め、民を住みつかせ、民がその所に住むなら、もはや民は恐れおののくことはない。不正な者たちも、初めのころのように、重ねて民を押さえつけることはない。

10 それは、わたしが、わたしの民イスラエルの上にさばきつかさを任命したところのことである。わたしはあなたのすべての敵を屈服させる。わたしはあなたに告げる。『主があなたのために一つの家を建てる。』

- 11 あなたの日数が満ち、あなたがあなたの先祖たちのもとに行くようになるなら、わたしは、あなたの息子の中から、あなたの世継ぎの子を、あなたのあとに起こし、彼の王国を確立させる。
- 12 彼はわたしのために一つの家を建て、わたしはその王座をとこしえまでも堅く立てる。
- 13 わたしは彼にとって父となり、彼はわたしにとって子となる。わたしはわたしの恵みをあなたの先にいた者から取り去ったが、わたしの恵みをそのように、彼から取り去ることはない。

- 14 わたしは、彼をわたしの家とわたしの
王国の中に、とこしえまでも立たせる。
彼の王座は、とこしえまでも堅く立つ。」
- 15 ナタンはこれらすべてのことばと、これ
らすべての幻とを、そのままダビデに
告げた。

説教

クリスマスに向かう①

「大いなる約束

ーダビデの子からメシヤが」

歴代誌第一17章 1 - 15 節

竿代照夫 牧師



テキスト

「わたしは、彼をわたしの家とわたしの王国の中に、とこしえまでも立たせる。彼の王座は、とこしえまでも堅く立つ。」

(1 歴代17 : 14)

はじめに

- メシヤはダビデの子孫から生まれた
(マタイ 1 : 1)
- その約束はダビデに与えられた

1. 約束が与えられた背景

- ダビデの願い：ダビデは王国を確立した直後
(BC 約千年) 神殿建築を計画
- 預言者ナタンの承認と変更：その日はOK,
翌日にNO

2. ダビデへの約束、その内容

- ・ダビデ王国に平和と繁栄を与える
- ・ダビデの子が神殿を建築する
- ・ダビデ王国は永遠である

3. ダビデは、その約束を感謝して受け取る

- ・ダビデの感謝・感激：「神、主よ。私がいったい何者であり、私の家が何であるからとこののですか？」
- ・約束が与えられた理由：ダビデの謙虚さ

4. 約束はイザヤによって確認される

- ・イザヤ9章「ひとりのみどりご」預言：
「ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。・・・主権はその肩にあり、その名は『不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君』と呼ばれる。その主権は増し加わり、その平和は限りなく、ダビデの王座に着いて、その王国を治め、さばきと正義によってこれを堅く立て、これをささえる。」
(イザヤ9：6－7)

- ・ イザヤ 11 章「エッサイの切株」預言：
「エッサイの根株から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。その上に、主の霊がとどまる。それは知恵と悟りの霊、はかりごとと能力の霊、主を知る知識と主を恐れる霊である。・・・その日、エッサイの根は、国々の民の旗として立ち、国々は彼を求め、彼のいこう所は栄光に輝く。」
(イザヤ 11 : 1-2、10)
- ・ この約束への期待は、」時代を追って膨らむ

5. その約束はクリスマスにおいて成就する：
ザカリヤの賛歌「ほめたたえよ。イスラエルの神である主を。主はその民を顧みて贖いをなし、救いの角を、われらのために、しもベダビデの家に立てられた。」
(ルカ 1 : 68, 69)

終わりに

私達にも同じ祝福が約束されている
(ヤコブ 4 : 6)